

施策評価関連資料

(令和7年度標準事業評価結果一覧表)

1. 快適さを支える生活基盤の向上

(4)道路の保全・整備

8075	市単道路整備事業	建設部 土木課 道路整備G	P.1
------	----------	---------------	-----

(6)防災・減災対策の強化

2048-1	災害対策事業(災害対応)	防災安全課 防災安全G	P.1
2051	自主防災組織育成事業	防災安全課 防災安全G	P.1
8074	急傾斜地崩壊対策事業	建設部 土木課 道路整備G	P.1
2048-2	災害対策事業(耐震化)	建設部 建築住宅課 住まい推進G	P.1
8269	砂防メンテナンス事業	建設部 土木課 道路整備G	P.1

(7)消防力・地域安全の充実

9002	一般管理費(常備消防費)	消防本部 消防総務課 消防総務G	P.1
9005	活動費	消防本部 消防総務課 消防総務G	P.1
9012	防災施設整備補助金	消防本部 消防総務課 消防総務G	P.2
9039	車両整備費	消防本部 消防総務課 消防総務G	P.2
2047	交通安全対策事業	防災安全課 防災安全G	P.2
2250	防犯対策事業	防災安全課 防災安全G	P.2
8078	施設整備費(交通安全施設費)	建設部 建設管理課 道路保全G	P.2
2355	犯罪被害者等支援事業	防災安全課 防災安全G	P.2

(8)脱炭素社会の実現に向けた取り組みの推進と循環型社会の構築

4010	一般事業(環境保全事業)	産業環境部 環境課 環境創造G	P.2
4028	ごみ減量化対策事業	産業環境部 環境課 廃棄物対策G	P.2
4029	廃棄物収集事業	産業環境部 環境課 廃棄物対策G	P.3
4030	再資源化促進事業	産業環境部 環境課 廃棄物対策G	P.3

(9)自然との共生

6019	市単土地改良事業	産業環境部 農林振興課 農林施設G	P.3
12008	森林環境整備基金積立金	産業環境部 農林振興課 農林政策G	P.3
6091	団体営ため池等整備事業	産業環境部 農林振興課 農林施設G	P.3

4067	里山公園管理費	産業環境部 環境課 生物多様性・獣害対策G	P.3
6055	森林公園管理費	産業環境部 農林振興課 農林施設G	P.3

(10)歴史文化を生かしたまちづくりの推進

19054	歴史街道遺産活用事業	市民文化部 文化課 まちなみ文化財G	P.3
19119	一般事業(町並み保存費)	市民文化部 文化課 まちなみ文化財G	P.4
19053	指定文化財維持管理費	市民文化部 文化課 まちなみ文化財G	P.4
19068	一般遺跡調査事業	市民文化部 文化課 まちなみ文化財G	P.4
19291	希少水生生物保護増殖事業	市民文化部 文化課 まちなみ文化財G	P.4
19072	企画展開催費	市民文化部 歴史博物館	P.4

2. 健康で生きがいを持てる暮らしの充実

(1)健康づくりの推進と地域医療の充実

4002	保健衛生一般事業	健康福祉部 健康推進課 健康増進G	P.4
3174	高齢者人間ドック・脳ドック事業	市民文化部 市民課 医療年金G	P.4
4072	健康増進事業	健康福祉部 健康推進課 健康増進G	P.5
4076	特定健康診査事業	市民文化部 市民課 国民健康保険G	P.5
4006	救急医療対策費	健康福祉部 健康推進課 健康増進G	P.5
4008	予防衛生事業	健康福祉部 健康推進課 健康増進G	P.5

(2)地域福祉力の向上

3009-1	地域団体支援事業(社会福祉協議会)	健康福祉部 地域福祉課 福祉総務G	P.5
3271	物価高騰対応生活支援給付金給付事業	健康福祉部 地域福祉課 福祉総務G	P.5

(3)高齢者の地域生活支援の充実

3025	団体支援事業(在宅高齢者介護支援事業)	健康福祉部 健康推進課 地域包括連携G	P.5
3026	福祉事業(在宅高齢者介護支援事業)	健康福祉部 健康推進課 地域包括連携G	P.5
3027	給付事業(在宅高齢者介護支援事業)	健康福祉部 健康推進課 地域包括連携G	P.6

3227	高齢者タクシー料金助成事業	健康福祉部 健康推進課 地域包括連携G	P.6
3009-2	地域団体支援事業(シルバー人材センター)	健康福祉部 健康推進課 地域包括連携G	P.6
3140	地域介護・福祉空間整備事業(国定額)	健康福祉部 健康推進課 地域包括連携G	P.6

(4)障がい者の自立と社会参加の促進

3110	福祉事業(障がい者支援事業)	健康福祉部 地域福祉課 障がい者支援G	P.6
3112	自立支援事業	健康福祉部 地域福祉課 障がい者支援G	P.6
3057	給付事業(心身障がい児支援事業)	健康福祉部 地域福祉課 障がい者支援G	P.6
3111	給付事業(障がい者支援事業)	健康福祉部 地域福祉課 障がい者支援G	P.6

(5)学びによる生きがいの創出

19047	婦人団体育成費	教育委員会事務局 生涯学習課 社会教育・スポーツG	P.7
19352	亀山市立図書館施設管理事業 亀山市立図書館運営事業	教育委員会事務局 図書館	P.7

(6)文化芸術の推進

19074	一般事業(文化振興事業)	市民文化部 文化課 文化・人権G	P.7
19076	市展開催費	市民文化部 文化課 文化・人権G	P.7

(7)スポーツの推進

19088	一般事業(スポーツ振興事業)	教育委員会事務局 生涯学習課 社会教育・スポーツG	P.7
19089	団体支援事業(スポーツ振興事業)	教育委員会事務局 生涯学習課 社会教育・スポーツG	P.7
19192	美し国三重市町対抗駅伝大会費	教育委員会事務局 生涯学習課 社会教育・スポーツG	P.7

3. 交通拠点性を生かした都市活力の向上

(1)企業活動の促進・働く場の充実

5002	融資対策事業	産業環境部 商工観光課 商工業振興G	P.8
5003	団体支援事業(労働者対策事業)	産業環境部 商工観光課 商工業振興G	P.8

(2)地域に根ざした商工業の活性化

7007	団体支援事業(商工業振興事業)	産業環境部 商工観光課 商工業振興G	P.8
7006	一般事業(商工業振興事業)	産業環境部 商工観光課 商工業振興G	P.8

(3) 農林業の振興

6014	団体支援事業(生産調整対策事業)	産業環境部 農林振興課 農林政策G	P.8
6007	一般事業(農業振興事業)	産業環境部 農林振興課 農林政策G	P.8
6035	特産振興事業	産業環境部 農林振興課 農林政策G	P.8
6052	中山間地域活性化事業	産業環境部 農林振興課 農林政策G	P.8
6069	ふれあい農園管理事業	産業環境部 農林振興課 農林政策G	P.9
6022	一般事業(林業振興事業)	産業環境部 農林振興課 農林政策G	P.9

(4) まちづくり観光の活性化

7011	団体支援事業(観光振興事業)	産業環境部 商工観光課 観光・地域ブランドG	P.9
7021	地域活性化起業人事業	産業環境部 商工観光課 観光・地域ブランドG	P.9
7044	関宿・周辺地域にぎわいづくり推進事業	産業環境部 商工観光課 観光・地域ブランドG	P.9

4. 子育てと子どもの成長を支える環境の充実

(1) 子どもたちの豊かな学びと成長を支える環境の充実

19148	特色ある学校づくり事業(小学校費)	教育委員会事務局 教育推進課 支援推進G	P.9
19149	特色ある学校づくり事業(中学校費)	教育委員会事務局 教育推進課 支援推進G	P.9
19182	コミュニティスクール推進事業	教育委員会事務局 学校教育課 学事教職員G	P.9
19008	施設整備費(小学校費)	教育委員会事務局 教育総務課 総務・保健給食G	P.10
19027	施設整備費(中学校費)	教育委員会事務局 教育総務課 総務・保健給食G	P.10
19273	地場農畜産物利用推進事業	教育委員会事務局 教育総務課 総務・保健給食G	P.10
19015	体育・文化活動支援事業(小学校費)	教育委員会事務局 教育推進課 支援推進G	P.10
19030	体育・文化活動支援事業(中学校費)	教育委員会事務局 教育推進課 支援推進G	P.10
19033	中学校体験活動支援事業	教育委員会事務局 教育推進課 研究推進G	P.10
19105	幼児教育推進事業	教育委員会事務局 教育推進課 支援推進G	P.10
19106	教職員研修事業	教育委員会事務局 教育推進課 研究推進G	P.10
19271	道徳・人権教育推進事業	教育委員会事務局 教育推進課 研究推進G	P.11

19132	子育て学習展開事業	教育委員会事務局 生涯学習課 社会教育・スポーツG	P.11
19111	教育支援センター事業	教育委員会事務局 教育推進課 研究推進G	P.11
19116	生徒指導充実事業	教育委員会事務局 教育推進課 研究推進G	P.11
19188	障がい児支援事業	子ども未来部 子ども政策課 保育サポートG	P.11
19259	特別支援教育推進事業	教育委員会事務局 教育推進課 研究推進G	P.11
19286	外国人児童生徒教育支援事業	教育委員会事務局 教育推進課 支援推進G	P.11
19099	青少年健全育成費	教育委員会事務局 生涯学習課 社会教育・スポーツG	P.11
19100	青少年総合支援センター費	教育委員会事務局 生涯学習課 社会教育・スポーツG	P.12
19101	二十歳の集い開催費	教育委員会事務局 生涯学習課 社会教育・スポーツG	P.12

(2)安心して子どもを産み育てられる環境づくりの推進

3042	民間保育所補助費	子ども未来部 子ども政策課 保育サポートG	P.12
3053	施設整備費(保育所費)	子ども未来部 子ども政策課 保育サポートG	P.12
3179	施設管理費(待機児童館費)	子ども未来部 子ども政策課 保育サポートG	P.12
3084	地域子育て支援センター費	子ども未来部 子ども政策課 保育サポートG	P.12
3115	児童短期入所生活援助事業	子ども未来部 子ども総合支援課 子ども支援G	P.12
3132	要保護児童対策事業	子ども未来部 子ども総合支援課 子ども支援G	P.12
3176	児童家庭支援事業	子ども未来部 子ども総合支援課 子ども支援G	P.13
3180	療育相談事業	子ども未来部 子ども総合支援課 子ども支援G	P.13
3037	一般事業(児童福祉一般事業)	子ども未来部 子ども政策課 子ども総務G	P.13
3049	児童手当給付事業	市民文化部 市民課 医療年金G	P.13
3129	障がい児支援事業	子ども未来部 子ども政策課 保育サポートG	P.13
3159	ファミリーサポートセンター事業	子ども未来部 子ども政策課 子ども総務G	P.13

5. 市民力・地域力の活性化

(1) 自立した地域まちづくり活動の促進

2044	自治会支援事業	市民文化部 まちづくり協働課 地域まちづくりG	P.13
2045	地区コミュニティセンター等管理運営費	市民文化部 まちづくり協働課 地域まちづくりG	P.13

(2) 市民参画・交流活動の促進と協働の推進

2315	市民活動支援事業	市民文化部 まちづくり協働課 市民協働G	P.14
2019	広報紙発行費	政策部 広報秘書課 広報G	P.14
2020	ホームページ情報発信事業	政策部 広報秘書課 広報G	P.14
2317	インターネット利活用事業	政策部 DX戦略室	P.14

(4) 共生社会の推進

19254	一般事業(共生社会推進事業)	市民文化部 文化課 文化・人権G	P.14
3134	女性相談事業	子ども未来部 子ども総合支援課 子ども支援G	P.14
19251	男女共同参画事業	市民文化部 文化課 文化・人権G	P.14
19290	国際化推進事業	市民文化部 文化課 文化・人権G	P.14

6. 行政経営

(1) 組織力の強化と働き方改革の推進

2038	一般管理費(研修費)	総務財政部 総務課 人事給与G	P.15
2040	研修派遣費	総務財政部 総務課 人事給与G	P.15
2128	行政情報化推進研修事業	政策部 DX戦略室	P.15
2325	総合計画策定事業	政策部 政策推進課 政策調整G	P.15
2012	福利厚生費	総務財政部 総務課 人事給与G	P.15

(4) 持続性を保つ健全な財政運営

2010	地域社会振興会運営事業	市民文化部 文化課 文化・人権G	P.15
------	-------------	------------------	------

令和7年度決算における標準事業評価一覧表

判定の判例【成果】 A:十分な成果を得た B:まずまず成果を得た C:あまり成果を得られなかった D:成果を得られなかった

事業 番号	大 綱	基 本 施 策	施 策 の 方 向	事業名 (評価事業名)	担当部署	目的・概要	事業費 (予算額/決算額) [単位:千円]	実績・成果	成 果
8075	01	04	02	市単道路整備事業	建設部 土木課 道路整備G	地域からの道路整備要望に対する優先度の選定や地権者との用地交渉に必要な資料を作成し効果的な事業の執行を図る。	1,500 / 1,059	地権者との用地交渉に必要な資料作成を行うことにより、事業の進捗を図ることができた。	A
2048-1	01	06	02	災害対策事業(災害対応)	防災安全課 防災安全G	地震・風水害に備えるため、防災行政無線等通信手段を適正に管理し、災害用備蓄食料品を確保した。また、図上訓練や総合防災訓練を実施し、災害対応に必要な装備品等の充実を図る。	29,016 / 28,032	亀山市備蓄・調達基準に基づき、災害備蓄品の購入及び更新を行った。災害対策本部の活動要領の理解の深化を図るため、図上訓練を実施した。総合防災訓練を実施し、災害発生時から避難所開設までの地域と連携した訓練を実施するとともに、各種防災啓発ブースを展開して、市民の防災意識を高揚させ、地域防災力の向上の促進を図った。	A
2051	01	06	03	自主防災組織育成事業	防災安全課 防災安全G	地域防災力の向上に向け、災害時に重要な役割を担う自主防災組織の結成促進を育成・強化を図るため、資機材購入等に対する財政的支援を行う。	2,030 / 1,859	自主防災組織資機材購入等に対する補助金の交付を行った(28件 1,109千円)。自主防災組織結成促進のため、行政出前講座や未結成自治会へ結成促進のパンフレット配布等を行った結果、1自治会が新規に自主防災組織を結成したため、資機材の支給を行った。	A
8074	01	06	04	急傾斜地崩壊対策事業	建設部 土木課 道路整備G	急傾斜地の崩壊による災害から国民の生命を保護し、民生の安定と国土の保全に資することを目的とした「急傾斜地崩壊対策事業」に取り組む。	5,400 / 5,400	県営事業により、南崎地区の対策事業が完了し、土砂災害の発生を抑制することができた。また、新規箇所として奥南地区の事業に着手することができた。	A
2048-2	01	06	04	災害対策事業(耐震化)	建設部 建築住宅課 住まい推進G	地震発生時に家具等の転倒を防止するため、三重県建設労働組合亀山支部の協力のもと、市内の高齢者や障がい者世帯を対象に、家具等転倒防止金具の取り付けや支給を行う。	40 / 40	申し込みのあった25世帯に対して家具等転倒防止金具の取り付けを行った。	A
8269	01	06	04	砂防メンテナンス事業	建設部 土木課 道路整備G	急傾斜地崩壊防止施設等の老朽化対策を計画的に実施し、施設機能を確保することを目的とした「砂防メンテナンス事業」に取り組む。	800 / 800	県営事業により、急傾斜地崩壊防止施設(中屋敷地区)の老朽化対策を実施し、土砂災害防止機能の維持・向上を図ることができた。	A
9002	01	07	01	一般管理費(常備消防費)	消防本部 消防総務課 消防総務G	職員の資質向上のため、救急救命士の養成等の各種研修へ職員を派遣する。	26,083 / 25,047	救急救命士の継続的な養成をはじめ、三重県消防学校の各課程等に職員を派遣し、資質向上に努めた。	A
9005	01	07	01	活動費	消防本部 消防総務課 消防総務G	地域の安心・安全を確保するため、災害出動等の活動に当たる消防団員の装備の充実を図るほか、出動等に対して報酬等を支給する。	51,770 / 50,310	団員が使用するヘルメットを更新するなど、個人装備の充実を図ったほか、災害出動をはじめ、市民への救急法指導、防火広報の実施等の活動に対して、報酬等を支給した。	A

令和7年度決算における標準事業評価一覧表

判定の判例【成果】 A:十分な成果を得た B:まずまず成果を得た C:あまり成果を得られなかった D:成果を得られなかった

事業 番号	大 綱	基 本 施 策	施 策 の 方 向	事業名 (評価事業名)	担当部署	目的・概要	事業費 (予算額/決算額) [単位:千円]	実績・成果	成 果
9012	01	07	01	防災施設整備補助金	消防本部 消防総務課 消防総務G	自治会が設置する消防用設備(消火栓ボックス)の新設・更新に係る経費を一部補助することで、火災に対する地域の初期消火対応力の向上を図る。	1,000 / 967	14自治会に対して補助金を交付することで、自治会の初期消火対応力の向上につながった。	A
9039	01	07	01	車両整備費	消防本部 消防総務課 消防総務G	各車両の経過年数及び運用状況を勘案した計画に基づき、常備・非常備消防車両を更新し、消防力の充実強化を図る。	45,289 / 44,816	北東分署の救急自動車1台及び消防団第2分団木下車庫の消防団車両1台を更新したことにより、救急出動、災害出動時の迅速、的確性が増し、より充実した活動が行える体制が構築できた。	A
2047	01	07	04	交通安全対策事業	防災安全課 防災安全G	交通事故の発生を抑制し、住民の生命・身体及び財産を保護し、交通安全推進委員の取組や市交通安全対策協議会・亀山地区交通安全協会への財産支援等連携した活動を行う。	448 / 448	亀山地区交通安全協会及び交通安全対策協議会に対して財政支援を行った。全国交通安全運動を重点的に、警察及び関係機関等と連携・協力し、交通事故防止に努めた。	A
2250	01	07	04	防犯対策事業	防災安全課 防災安全G	防犯カメラの維持管理を行い、自治会による防犯灯の設置・管理の支援、亀山地区防犯協会・亀山市防犯委員会及び暴力追放亀山市民会議への財政支援等を行う。	25,349 / 24,376	防犯カメラの維持管理を行った。また、防犯灯補助交換(132件)3,675,200円、新設(22件)880,300円、管理費補助金(201件)13,508,770円の補助を実施した。	A
8078	01	07	04	施設整備費(交通安全施設費)	建設部 建設管理課 道路保全G	交通環境の改善を図り、交通事故防止と交通の円滑化を目的とする。各自治会からの要望に加え、通学路交通安全プログラムに基づき、市内の小・中学校の通学路を対象に、教育委員会や公安委員会(亀山警察署)等と連携し、対策が必要な箇所について対応する。	9,930 / 9,671	区画線等の整備を進めた結果、交通環境の改善が進み、交通事故防止と交通の円滑化に効果を上げた。また、各自治会からの要望に加え、通学路交通安全プログラムに基づき、教育委員会や公安委員会(亀山警察署)等と連携して、市内小・中学校の通学路における対策必要箇所への対応を着実に実施した。	A
2355	01	07	04	犯罪被害者等支援事業	防災安全課 防災安全G	犯罪に巻き込まれた被害者等が安心して暮らすことができるように、警察等関係機関と連携しながら、犯罪被害者等の立場に立った支援を行う。	1,140 / 125	「令和5年度版犯罪被害者等支援施策集」を令和7年度版に改訂した。	A
4010	01	08	01	一般事業(環境保全事業)	産業環境部 環境課 環境創造G	公害防止や市民の環境保全に対する意識高揚を図るため、市内における環境調査を行うとともに、啓発活動を実施する。また、各種イベントや市ホームページ、広報等で地球温暖化対策について周知・啓発に努める。	11,724 / 10,689	市内における環境調査を行い、調査結果を「亀山市の環境」として取りまとめ、市ホームページに掲載した。また、鈴鹿川流域の水質を保全するため、市内2事業所と環境保全協定を締結した。一方、熱中症対策として5公共施設及び2民間施設をクーリングシェルトーに指定するとともに「緑のカーテン運動」や小中学生向けの環境教育を実施し、周知啓発に努めた。	A
4028	01	08	03	ごみ減量化対策事業	産業環境部 環境課 廃棄物対策G	廃棄物減量等推進員による廃棄物減量のための活動、食品ロスマッチングサービス「かめやまタベスケ」及びリユースアプリ「おいくら」等の活用、生ごみ処理容器購入費補助金を交付する。	618 / 407	家庭から排出される生ごみの減量、堆肥化のため購入された生ごみ処理容器購入者(11基)に補助金を交付した。廃棄物減量等推進員とごみの減量活動に関する意見交換を行った。また、「かめやまタベスケ」、「おいくら」の運用、市民、事業者のごみの減量に対する意識の高まりにより、1人1日当たりのごみ排出量も856gとなり、昨年度と比較して5g減少した。	A

令和7年度決算における標準事業評価一覧表

判定の判例【成果】 A:十分な成果を得た B:まずまず成果を得た C:あまり成果を得られなかった D:成果を得られなかった

事業 番号	大 綱	基 本 施 策	施 策 の 方 向	事業名 (評価事業名)	担当部署	目的・概要	事業費 (予算額/決算額) [単位:千円]	実績・成果	成 果
4029	01	08	03	廃棄物収集事業	産業環境部 環境課 廃棄物対策G	家庭から排出される廃棄物を適正処理するため、家庭ごみの収集を実施し、自治会が設置等を行う塵芥集積施設に対する補助金を交付する。	197,535 / 197,250	ごみ分別カレンダーに基づき排出された家庭ごみ約8,873トンを収集し、適正に処理した。また、自治会が設置するごみ集積所に対し、塵芥集積施設設置補助金(9件)を交付した。	A
4030	01	08	03	再資源化促進事業	産業環境部 環境課 廃棄物対策G	廃棄物の再生利用の拡大、再生利用への意識向上を図るため、廃棄物のうち再生利用可能なものについて、再生利用の拡大を図り、資源回収団体へ報奨金を交付する。	17,473 / 14,181	収集した資源物や溶融処理で発生したメタルなど約1,764トンを再生事業者へ引渡した。また、資源回収団体において資源物約163トンを回収し、活動に対し報奨金を交付した。市民、市民団体等の取り組みを通じ、循環型社会の構築に寄与した。	A
6019	01	09	02	市単土地改良事業	産業環境部 農林振興課 農林施設G	老朽化した農業用施設の改良や未整備地区の施設整備により、農業用施設の延命化や管理の省力化を図り、併せて農地の保全を行うため、農業施設の整備工事及び地域が実施する農業用施設整備工事の支援を行う。	36,986 / 36,502	令和7年度には農地保全のため、農業施設の整備工事を5件、地域が実施する農業用施設整備工事の支援を39件行うことで農業用施設の延命化が図れた。	A
12008	01	09	02	森林環境整備基金積立金	産業環境部 農林振興課 農林政策G	森林環境譲与税収入と森林経営管理事業費の差額及びふるさと納税寄附金を積み立てる。	21,909 / 21,908	森林環境譲与税収入、森林経営管理事業費の差額及びふるさと納税寄附金を積み立て、次年度以降の財源の確保を行うことができた。	A
6091	01	09	02	団体営ため池等整備事業	産業環境部 農林振興課 農林施設G	防災重点農業用ため池の決壊による水害から市民の生命及び財産の保護をするため、廃止工事を含む防災工事等に向けた調査を行う。	770 / 770	令和7年度には和田池・安場池の廃止に向けた調査等を行い次年度以降の工事に国への補助金申請を行い、事業進捗が図れた。	A
4067	01	09	04	里山公園管理費	産業環境部 環境課 生物多様性・獣害対策G	市民が郷土の豊かな自然に触れ、親しむことにより、自然への理解を深め、将来にわたり自然を守っていく意識の醸成を図り、憩いの場、情操教育の場と体験学習の場を提供する。	7,527 / 7,456	市民に自然と親しむ場、情操教育の場、体験学習の場を提供するため、亀山里山公園内の自然を利用し、里山塾の開講(24名参加)、クリスマスリース作り(20名)、ザリガニ釣り大会(228名参加)等のイベントを開催した。こうした取り組みを通じて、市民が本市の豊かな自然に触れ合う機会を提供した。	A
6055	01	09	04	森林公園管理費	産業環境部 農林振興課 農林施設G	市自然公園条例に位置付けられた亀山森林公園を市民の憩いの場、体験学習の場として、安全に利用していただくため、維持管理を行う。	3,560 / 3,465	亀山森林公園「やまびこ」園内を整備し、安心して訪れていただける環境づくりに努め、地元保育園が自然との触れ合いの場として利用された。また、安全に利用していただくために老朽化した遊歩道の補修・危険木(枯れた木)の撤去等を行い適切に維持管理を行った。	A
19054	01	10	01	歴史街道遺産活用事業	市民文化部 文化課 まちなみ文化財G	「東海道歴史文化回廊保存・整備基本計画」(H19年度策定)に基づき、地域文化財の周知を図るため、パンフレット作製や説明板等の設置を行う。	1,162 / 1,100	亀山宿イラストマップ及び伊勢亀山城パンフレットの増刷を行い、ほかのリーフレットと併せて公共施設等に配架し来場者に広く配布した。また、国史跡鈴鹿関跡と県天然記念物宗英寺イチョウの説明看板等を設置し、文化財の周知と歴史的風致の維持向上に寄与した。	A

令和7年度決算における標準事業評価一覧表

判定の判例【成果】 A:十分な成果を得た B:まずまず成果を得た C:あまり成果を得られなかった D:成果を得られなかった

事業 番号	大 綱	基 本 施 策	施 策 の 方 向	事業名 (評価事業名)	担当部署	目的・概要	事業費 (予算額/決算額) [単位:千円]	実績・成果	成 果
19119	01	10	02	一般事業(町並み保存費)	市民文化部 文化課 まちなみ文化財G	地域住民団体や関連する全国組織との連携により伝統的建造物群保存地区の保存と活用を推進する。	1,706 / 1,640	全国伝統的建造物群保存地区協議会を通じて要望活動を行うとともに、東海道関宿まちなみ保存会においては、当協議会総会(京都府京都市)へ参加することにより、全国の保存団体等と交流を深めた。 また、関宿案内ボランティアとも連携し、三重県観光連盟主催の研修会(伊勢市)に参加し、他地区の案内団体による事例紹介を学び、交流を行うことにより、案内技術の向上に努め、関宿の保存と活用を推進した。	A
19053	01	10	03	指定文化財維持管理費	市民文化部 文化課 まちなみ文化財G	亀山市文化財保護条例に基づき、市域に所在する指定文化財等の適切な保護を図る。	11,808 / 11,513	市所有文化財等の経常的維持管理や文化財保存伝承活動補助、文化財保護事業に対する補助金等の交付(16件)を適切に行い、文化財等の保護を図ることができた。	A
19068	01	10	03	一般遺跡調査事業	市民文化部 文化課 まちなみ文化財G	文化財保護法に基づき、開発行為に伴う手続きや調査を適正に行うとともに、市が実施した発掘調査や試掘調査等に伴う出土遺物等を適切に整理する。	8,878 / 7,861	亀山中学校の給食施設整備に伴い亀山城跡の発掘調査を実施し、埋蔵文化財包蔵地にかかる123箇所の工事立会調査と5箇所の試掘調査を実施した。また、亀山城跡発掘調査報告書の作成やこれまでに出土した遺物等の整理を行い、適切に管理することにより文化財等の保護を図ることができた。	A
19291	01	10	03	希少水生生物保護増殖事業	市民文化部 文化課 まちなみ文化財G	河川環境の変化等で絶滅が危惧されている国指定天然記念物ネコギギの生息調査及び河川環境調査を実施してネコギギの生息状況を明らかにし、その保護増殖を図る。	2,707 / 2,694	鈴鹿川水系におけるネコギギの生息確認調査を実施し、生息の可能性がある範囲の経年変化を記録した。また、さらに詳細な生息状況を明らかにするため、令和6年度に初めて実施した環境DNA調査を令和7年度も実施した。そして、ネコギギの稚魚を放流(571個体)することにより、保護増殖へつなげることができた。 そして、市広報番組において、ネコギギの紹介やその保護に関する取り組み状況についての特集番組を制作し、当事業の普及啓発を行い、市民の意識向上にも努めた。	A
19072	01	10	04	企画展開催費	市民文化部 歴史博物館	歴史博物館の収蔵資料や市民・地域から歴史的資料を借り受け、企画展示等を通じて、亀山市の歴史を伝える機会を提供する。	90 / 90	企画展示では「初お目見え＆推しのIPPIN!」や「WakuWakuひろば 博物館で遊ぼう」を開催し、3,137人の来館があった。企画展示等を通じて、亀山市の歴史を伝える機会を提供した。	B
4002	02	01	01	保健衛生一般事業	健康福祉部 健康推進課 健康増進G	健康都市連合日本支部の総会運営や加盟都市との連携促進を進め、夏期巡回ラジオ体操を市制施行20周年事業として実施することで市民等とまちへの愛着・誇りの醸成やまちの活性化等を図る。また、他市町の保健師と連携を図り、市域だけでなく県域での保健師連絡体制を強化する。	2,538 / 2,469	愛知県大府市等と連携して健康都市連合日本支部総会を運営し、多くの健都サポーターと共に参加することで、他市事例に触れることができたことに加え、健康都市の考え方を大きく浸透させることができた。また、市制施行20周年記念事業として夏期巡回ラジオ体操を開催することでまちへの愛着・誇りの醸成やまちの活性化等を図れた。他市町の保健師との連携体制を引き続き整えた。	A
3174	02	01	03	高齢者人間ドック・脳ドック事業	市民文化部 市民課 医療年金G	後期高齢者医療被保険者を対象に、疾病の予防や早期発見に努め、高齢者の健康増進を図るため、人間ドック・脳ドックの保健事業を実施する。	3,209 / 3,042	人間ドック30人(定員30人)、脳ドック97人(定員100人)の受診があり、後期高齢者被保険者の疾病の早期発見や健康管理に寄与し、医療費の適正化に努めた。また、要精密検査の結果の人には医療専門職が電話確認し、精密検査の結果を把握するとともに、未受診者への受診勧奨を行う等のフォローアップを実施した。	A

令和7年度決算における標準事業評価一覧表

判定の判例【成果】 A:十分な成果を得た B:まずまず成果を得た C:あまり成果を得られなかった D:成果を得られなかった

事業 番号	大 綱	基 本 施 策	施 策 の 方 向	事業名 (評価事業名)	担当部署	目的・概要	事業費 (予算額/決算額) [単位:千円]	実績・成果	成 果
4072	02	01	03	健康増進事業	健康福祉部 健康推進課 健康増進G	健康増進のため、歯周病検診・肝炎ウイルス検診・骨粗しょう症検診等を実施することで、壮年期の住民の生活習慣病予防、疾病の早期発見につなげる。	9,190 / 8,781	検診事業を実施し、歯周病検診287人、肝炎ウイルス検診319人、骨粗しょう症検診410人が受診し、疾病の早期発見につなげることができた。	A
4076	02	01	03	特定健康診査事業	市民文化部 市民課 国民健康保険G	40～74歳の国民健康保険被保険者に対して、特定健康診査(市独自項目含む)及び特定保健指導を実施することで、医療費の適正化を図る。	39,128 / 36,135	特定健康診査に係る自己負担額の無償化及び実施期間の延長を継続するとともに、未受診者の特性に合わせた通知を2段階で実施し、受診勧奨を図った。かめやま健康セミナー、広報及び行政情報番組並びに加入手続時のリーフレット配布により周知啓発を行った。	B
4006	02	01	04	救急医療対策費	健康福祉部 健康推進課 健康増進G	市民が安全に生活できるように、日・祝日・年末年始の一次救急及び平日夜間時間外応急診療を行うことで、一次救急医療体制を確保する。	10,186 / 9,975	一次救急医療体制事業及び年末年始歯科在宅医制医療対策事業の契約を締結し、安定的な一次救急体制を確保することができた。	A
4008	02	01	05	予防衛生事業	健康福祉部 健康推進課 健康増進G	定期予防接種や結核検診を実施し、感染症の罹患予防や重症化予防を図る。	58,939 / 51,913	伝染のおそれがある疾病の発生及びまん延を予防するために公衆衛生の見地から予防接種を実施したことにより、市民の健康の保持に寄与した。	A
3009-1	02	02	02	地域団体支援事業(社会福祉協議会)	健康福祉部 地域福祉課 福祉総務G	多様な人が心身ともに健やかな日々を暮らせる地域共生社会の実現をめざして、本市における地域福祉を推進する中核的な団体である亀山市社会福祉協議会に対し、補助金交付基準に基づき、適切な財政支援を行う。	72,402 / 68,408	補助金を交付することで、亀山市社会福祉協議会が実施する地域福祉・ボランティア事業、日常生活自立支援事業、その他の事業を支援し、地域福祉の推進に関して連携を行った。	A
3271	02	02	04	物価高騰対応生活支援給付金 給付事業	健康福祉部 地域福祉課 福祉総務G	エネルギーや食料品価格等の物価高騰が続く中、物価高騰の影響を受けている市民に対して、国の「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」を活用した物価高騰対応生活支援給付金を支給する。	363,088 / 170,419	令和8年3月31日までに市民49,091人中23,653人に給付した。申請期限の令和8年7月31日まで事業費を繰り越して給付する。	A
3025	02	03	03	団体支援事業(在宅高齢者介護 支援事業)	健康福祉部 健康推進課 地域包括連携G	高齢者のボランティア活動等の地域を豊かにする社会活動や生きがい健康づくり活動等を促進し、明るい長寿社会の実現と高齢者福祉の向上を図るため、老人クラブ事業に対し補助金を交付する。	2,073 / 1,799	20の老人クラブに補助金を交付し、高齢者のボランティア活動等の地域を豊かにする社会活動や生きがい健康づくり活動等を促進することができた。	A
3026	02	03	03	福祉事業(在宅高齢者介護支援 事業)	健康福祉部 健康推進課 地域包括連携G	障害者控除対象者認定のほか、独居老人宅修繕を行うことで、在宅高齢者の安全・安心な生活を支援する。	3,362 / 3,260	1,669人の障害者控除対象者認定を行い、在宅高齢者の安全・安心な生活を支援することができた。	A

令和7年度決算における標準事業評価一覧表

判定の判例【成果】 A:十分な成果を得た B:まずまず成果を得た C:あまり成果を得られなかった D:成果を得られなかった

事業 番号	大 綱	基 本 施 策	施 策 の 方 向	事業名 (評価事業名)	担当部署	目的・概要	事業費 (予算額/決算額) [単位:千円]	実績・成果	成 果
3027	02	03	03	給付事業(在宅高齢者介護支援事業)	健康福祉部 健康推進課 地域包括連携G	高齢者の長寿を祝福するため敬老祝品等を贈呈する。高齢者の在宅での日常生活の便宜及び介護者の介護の推進を図るため、日常生活用具を給付する。日常生活での偶然な事故時における賠償金から認知症高齢者を守るため、市が保険契約者となり保険料を負担する。	1,379 / 996	敬老祝品を280人の高齢者に贈呈し、長寿を祝福した。日常生活用具(火災警報器2個、電磁調理器1台)を給付し、認知症高齢者15人(3月末時点)の個人賠償責任保険に加入するなど、在宅高齢者の日常生活の便宜及び介護者の負担軽減を図ることができた。	A
3227	02	03	03	高齢者タクシー料金助成事業	健康福祉部 健康推進課 地域包括連携G	満75歳以上の高齢者のうち、心身等の事情により亀山市乗合タクシーに乗車することが困難である人を対象に、その料金の一部を助成することにより、社会活動を促進し、福祉の増進を図る。	700 / 526	タクシー券を112人に交付し、対象者の社会活動の促進を図ることができた。	A
3009-2	02	03	03	地域団体支援事業(シルバー人材センター)	健康福祉部 健康推進課 地域包括連携G	高齢者に就業機会を提供し、生きがいの充実や社会参加の促進を図るため、公益社団法人亀山市シルバー人材センターに運営費補助金を交付する。	11,400 / 11,400	シルバー人材センターを支援することで、高齢者の就業機会を提供し、生きがいの充実や社会参加の促進を図ることができた。	A
3140	02	03	04	地域介護・福祉空間整備事業(国定額)	健康福祉部 健康推進課 地域包括連携G	施設の老朽化に対し大規模な修繕を実施することで、利用者等の安全を確保する。	4,950 / 4,950	施設の老朽化に対し大規模な修繕を実施したことで、入居者の安心・安全を確保することができた。	A
3110	02	04	01	福祉事業(障がい者支援事業)	健康福祉部 地域福祉課 障がい者支援G	福祉の増進及び社会参加の促進を図ることを目的とし、主に在宅の障がい者の生活の質の向上に資する支援を行う。①重度身体障害者自動車燃料費用助成事業②障がい者職場実習事業	1,569 / 1,568	重度身体障害者に対しては、自動車燃料費用の助成を行い、福祉の増進を図った。また、障がい者職場実習事業については、就労継続支援等の制度の中で「就労体験等」として受け入れられるように移行している。	A
3112	02	04	01	自立支援事業	健康福祉部 地域福祉課 障がい者支援G	障がい者の福祉の増進を図るため、必要な障がい福祉サービスに係る給付を行う。障がい福祉サービス事業を行う事業者の安定的な運営を支援し、地域における障がい者の自立生活を支援する。	1,133,000 / 1,119,421	個々の症状や状況に合わせた障がい福祉サービスの給付及びサービス事業者への運営支援を行い、地域における障がい者の自立した生活を支援した。	A
3057	02	04	02	給付事業(心身障がい児支援事業)	健康福祉部 地域福祉課 障がい者支援G	心身障がい児童の健全な育成と福祉の増進を図るため、その保護者に心身障がい児童福祉手当、著しく重度の障がい状態にある20歳未満の児童に障害児福祉手当を支給する。小児慢性特定疾患児に、日常生活用具を給付する。	11,386 / 11,058	心身障がい児童福祉手当及び障害児福祉手当を支給し、心身障がい児童の健全な育成と福祉の増進を図った。また、心身障がい児童福祉手当については、令和8年3月議会において、令和8年10月1日付での廃止条例が可決された。経過措置として、令和8年9月30日までの対象者については、令和9年3月まで支給を継続することとしている。	A
3111	02	04	02	給付事業(障がい者支援事業)	健康福祉部 地域福祉課 障がい者支援G	福祉の増進を図るため、重度心身障がい者の介助者に亀山市重度心身障がい者介助者手当、著しく重度の障がいの状態にあり日常生活において常時特別の介護を要する20歳以上の方に、特別障害者手当を支給する。	30,529 / 28,383	亀山市重度心身障がい者介助者手当および特別障害者手当は、例年どおり支給し、福祉の増進を図った。また、重度心身障がい者介助者手当については、令和8年3月議会において、令和8年10月1日付での廃止条例が可決された。経過措置として、令和8年9月30日までの対象者については、令和9年3月まで支給を継続することとしている。	A

令和7年度決算における標準事業評価一覧表

判定の判例【成果】 A:十分な成果を得た B:まずまず成果を得た C:あまり成果を得られなかった D:成果を得られなかった

事業 番号	大 綱	基 本 施 策	施 策 の 方 向	事業名 (評価事業名)	担当部署	目的・概要	事業費 (予算額/決算額) [単位:千円]	実績・成果	成 果
19047	02	05	01	婦人団体育成費	教育委員会事務局 生涯学習課 社会教育・スポーツG	女性の活躍の場や家庭生活の向上を図るとともに、地域社会の発展に寄与することを目的とする、団体の活動を支援する。	890 / 890	会員の心身の健康づくりや会員相互の交流・親睦を図る「なでしこ健康フェスティバル」の実施や明るく住みよいまちづくりを推進するため、地域に根差したボランティア活動に取り組んだ。	A
19352	02	05	02	亀山市立図書館施設管理事業 亀山市立図書館運営事業	教育委員会事務局 図書館	図書館において、読書活動の推進と交流・居場所づくりを支える事業の充実を図るため、適切な施設管理や運営等を行う。	138,939 / 137,881	令和7年度の入館者数は316,930人となった。また、利用者に読書の楽しさを感じてもらうため、サービスの充実を図るとともに、多様なイベント開催や快適な環境の整備を進め、読書活動の推進に取り組んだ。	A
19074	02	06	03	一般事業(文化振興事業)	市民文化部 文化課 文化・人権G	広報亀山句会(川柳・俳句)の開催を行い、文化の振興を図る。 文化振興事業施策の推進のため重要な活動をしている団体を支援する。	1,492 / 1,270	広報亀山句会(川柳・俳句)には昨年度より45%多い654人の応募があり、市民が文化芸術に親しむ機会が創出され、地域文化の振興が図られた。さらに、市芸術文化協会への財政支援を行ったことで、継続的な文化活動の基盤強化が進み、地域における文化振興の一層の充実につながった。	A
19076	02	06	03	市展開催費	市民文化部 文化課 文化・人権G	亀山市の美術文化の祭典として市美術展を開催し、市民の創作活動を推進し、作品の鑑賞機会を提供するとともに、更なる地域美術文化の水準の向上を目指し、振興・普及を図る。 四部門で公募し、入賞者に表彰を行う。	3,681 / 3,326	市美術展を開催し、四部門での公募および入賞者への表彰を実施したことにより、市民の創作意欲が喚起され、地域における文化芸術活動の活性化が図られた。また、作品鑑賞の機会を提供することで、市民が多様な芸術表現に触れる場が拡充され、地域文化芸術の水準向上と振興・普及に寄与した。	A
19088	02	07	01	一般事業(スポーツ振興事業)	教育委員会事務局 生涯学習課 社会教育・スポーツG	市民がスポーツにふれる機会を提供し、市民の体力の向上や健康増進を図るとともに、全国大会等に出場する選手等を支援し、スポーツの振興を図る。	7,530 / 6,297	例年通りニュースポーツ体験会、市民体力テストを実施し、市民がスポーツにふれる機会の提供に努めた。ニュースポーツ体験会では、新たな種目としてモルックを取り入れ、誰もが気軽にスポーツに取り組める環境づくりに努めた。	A
19089	02	07	02	団体支援事業(スポーツ振興事業)	教育委員会事務局 生涯学習課 社会教育・スポーツG	特定非営利活動法人亀山市スポーツ協会の活動にかかる経費の一部を補助することにより、市民の体力及び競技力の向上、スポーツの推進を図る。	9,200 / 9,200	亀山市民スポーツ大会の開催など計画通り事業を実施し、市民の体力及び競技力の向上、スポーツの推進を図ることができた。なお、亀山市駅伝競走大会は48チームの参加申込があった。	A
19192	02	07	02	美し国三重市町対抗駅伝大会費	教育委員会事務局 生涯学習課 社会教育・スポーツG	美し国三重市町対抗駅伝実行委員会が開催する「美し国三重市町対抗駅伝」に亀山市代表チームとして参加することにより、スポーツの推進と県内市町との相互の交流を図る。	1,232 / 1,232	「美し国三重市町対抗駅伝」に亀山市代表チームとして参加し、選手が一丸となって襷をつなぎ、過去最高順位タイである市の部5位入賞を果たした。	A

令和7年度決算における標準事業評価一覧表

判定の判例【成果】 A:十分な成果を得た B:まずまず成果を得た C:あまり成果を得られなかった D:成果を得られなかった

事業 番号	大 綱	基 本 施 策	施 策 の 方 向	事業名 (評価事業名)	担当部署	目的・概要	事業費 (予算額/決算額) [単位:千円]	実績・成果	成 果
5002	03	01	03	融資対策事業	産業環境部 商工観光課 商工業振興G	住宅資金及び生活資金の負担の緩和を図ることに より勤労者の生活向上を目的として、東海労働金 庫に資金預託を行い、低利な協調融資制度を設 ける。	6,000 / 6,000	勤労者の生活を支援するために、市広報に年2回掲載するなど東 海労働金庫と連携して制度の周知に努めたが、申請はなかった。	B
5003	03	01	03	団体支援事業(労働者対策事 業)	産業環境部 商工観光課 商工業振興G	働きやすい環境づくりや生活の安定など勤労者福 祉の向上を図るとともに、労働力の確保や雇用の 安定を目的として、労働関係団体等の運営や団体 が行う事業に対し補助金を交付する。	1,936 / 1,936	勤労者ファミリーフェスタなど4団体が行う事業へ補助金を交付し、 市内事業所の労働力の確保、労働者の生活の向上に寄与でき た。	A
7007	03	02	02	団体支援事業(商工業振興事 業)	産業環境部 商工観光課 商工業振興G	市内商業がまちのにぎわいを創出するため、商業 活性化をけん引する組織の育成・確保に努めるこ とを目的として、商業団体の主体的な取組が積極 的に促進されるよう補助金を交付する。	14,520 / 14,515	商工会議所が行う事業や商業団体連合会が行う亀山市大市など4 団体が行う事業へ補助金を交付し、地域商業の振興及び安定に 寄与できた。	A
7006	03	02	04	一般事業(商工業振興事業)	産業環境部 商工観光課 商工業振興G	市内中小企業の経営力の向上を図るとともに市内 での創業促進を図ることを目的として、亀山商工 会議所等と連携し、専門家派遣や資金繰り支援制 度等により市内小規模事業者等を支援する。	8,889 / 8,799	商工会議所と連携し、小規模事業者に対する延べ6社12回の個 別経営相談の実施や、53件の経営改善資金利子補給金の交 付、13件の保証料補給など、専門家派遣や資金繰り支援制度等 に努めることができた。	A
6014	03	03	01	団体支援事業(生産調整対策事 業)	産業環境部 農林振興課 農林政策G	地域農業を支える営農組織の持続的な運営を図 るとともに、米の生産調整の達成、食料自給率の 向上を図るため、集団転作に取り組む生産組織 (営農組合など)に補助金を交付し、組織の経営 安定化を図る。	8,810 / 8,810	令和7年度は2団体に補助金を交付することで、米の生産調整の 取り組みの推進や営農組織の持続的な運営の支援を行うことがで きた。	A
6007	03	03	02	一般事業(農業振興事業)	産業環境部 農林振興課 農林政策G	農業生産の向上を図るため、優良農地の確保や 地域の農業を支える認定農業者、農作業の効率 化・共同化や生産規模の拡大など、農業経営の安 定化を図るための取り組みを支援する。	5,356 / 5,141	空中散布共同防除作業への取り組み等の支援を行い、農業経営 の安定化へ寄与することができた。さらに、新規就農者の機械購 入の一部を補助することで農業経営の安定化につなげた。	A
6035	03	03	02	特産振興事業	産業環境部 農林振興課 農林政策G	亀山市の特産品である「亀山茶」などの消費拡 大、新たな地域特産品の発掘・研究、農商連携に よる商品開発やブランド化・付加価値の向上を 目的に、PR活動や生産者と消費者の交流活動を 支援する。	1,173 / 1,105	市の出前トーク、茶業組合によるお茶の淹れ方教室や茶摘み体験 を実施し、本市特産の茶に親しみ学ぶ機会を提供した。また、亀 山青空お茶まつりの開催や大阪・関西万博の美し国三重バザール の市町観光PRブースに出展し、亀山茶・亀山紅茶を無料でふるま い、亀山茶のPRができた。	A
6052	03	03	03	中山間地域活性化事業	産業環境部 農林振興課 農林政策G	中山間地域の豊かな自然や農村文化等の貴重な 地域資源を活かした活動や地域活性化に組み 込む団体を支援し、地域内外の人々との交流を促進 する。	650 / 650	貴重な地域資源を生かした活動や地域活性化に取り組む2団体を 支援することで、地域内外の人々が交流することができた。	A

令和7年度決算における標準事業評価一覧表

判定の判例【成果】 A:十分な成果を得た B:まずまず成果を得た C:あまり成果を得られなかった D:成果を得られなかった

事業 番号	大 綱	基 本 施 策	施 策 の 方 向	事業名 (評価事業名)	担当部署	目的・概要	事業費 (予算額/決算額) [単位:千円]	実績・成果	成 果
6069	03	03	03	ふれあい農園管理事業	産業環境部 農林振興課 農林政策G	市民が余暇等を利用して、農作物を栽培することにより、健康の増進や農業に対する理解向上を図り、農業の活性化及び豊かな余暇環境を創出する。また、インストラクターによる栽培指導や巡回を行い、利用者間の交流を図るとともに農園の適正な維持管理を行う。	959 / 648	市民農園の利用者が栽培インストラクターの指導を受けながら気軽に農作物の栽培を通じて、健康増進、農業への理解の向上や利用者間・世代間等の交流を促進することができた。	A
6022	03	03	04	一般事業(林業振興事業)	産業環境部 農林振興課 農林政策G	森林組合など林業関係諸団体の活動支援を行い、林業振興を図り、森林整備に繋げる。	779 / 678	森林組合など林業関係諸団体の活動に補助金を交付し支援を行い、林業の振興を図ることができた。	A
7011	03	04	03	団体支援事業(観光振興事業)	産業環境部 商工観光課 観光・地域ブランドG	伝統文化や自然資源等の地域資源を活かした観光事業やイベントを実施することにより、亀山市の魅力の発信、来訪者との交流促進、市民相互の連帯感の醸成を図ることを目的とし、観光振興団体の事業や運営に補助金を交付し、活動を支援する。	20,180 / 20,039	東海道関宿街道まつり、関宿納涼花火大会や祇園夏まつり等のイベントを実施するため、イベントの実施主体である実行委員会や観光協会に対し補助金を交付し、活動を支援することにより、亀山市の魅力発信し、誘客につなげることができた。納涼大会については荒天のため中止となったが、直前での判断であったため補助金の交付は行なった。	B
7021	03	04	03	地域活性化起業人事業	産業環境部 商工観光課 観光・地域ブランドG	総務省が推進している地域活性化起業人制度を活用し、民間企業等の社員を一定期間受け入れ、そのノウハウや知見を活かし、市において地域独自の魅力や価値の向上等につながる業務に従事し、「亀山版グリーンツーリズム」を確立することで地域活性化を図る。	5,600 / 5,600	地域活性化起業人制度を活用し、令和6年6月から1名受け入れ、そのノウハウや知見を生かし、令和6年度に造成した亀山版グリーンツーリズム「かめぐり」を活用してモニターツアーを実施した。	A
7044	03	04	03	関宿・周辺地域にぎわいづくり推進事業	産業環境部 商工観光課 観光・地域ブランドG	「関宿・周辺地域にぎわいづくり基本方針」における将来像「～関宿の街道文化が育むにぎわいゾーン～香り高い文化・暮らしから、心の交流が生まれるまち」の実現を目的とし、同基本方針に沿った事業を行う団体に対し補助金を交付することにより、関宿・周辺地域のにぎわいづくりを進める。	200 / 0	補助金について、市ホームページや観光協会を通じて周知を図ったが、補助金の交付申請をする団体が無かった。	B
19148	04	01	01	特色ある学校づくり事業(小学校費)	教育委員会事務局 教育推進課 支援推進G	学校運営協議会別に地域及び学校の中にある共通課題や、教育の課題について検討し、地域の教育力を高め、学校教育の改善を推進する。	2,520 / 2,513	学校運営協議会を中心に地域や学校ならではの創意工夫をいかした特色ある学校づくりを推進した。ゲストティーチャーを招いて体験学習活動や学力向上など多岐にわたる内容の取組を進められた。	A
19149	04	01	01	特色ある学校づくり事業(中学校費)	教育委員会事務局 教育推進課 支援推進G	学校運営協議会別に地域及び学校の中にある共通課題や、教育の課題について検討し、地域の教育力を高め、学校教育の改善を推進する。	637 / 624	学校運営協議会を中心に地域や学校ならではの創意工夫をいかした特色ある学校づくりを推進した。ゲストティーチャーを招いて体験学習活動や学力向上など多岐にわたる内容の取組を進められた。	A
19182	04	01	01	コミュニティスクール推進事業	教育委員会事務局 学校教育課 学事教職員G	保護者および地域住民等が学校運営に参画することにより学校教育の充実を図り、地域に開かれた信頼される学校づくりを進める。	933 / 815	各校、定期的に学校運営協議会を開催し、年間3回以上のたよりの発行や適宜ホームページで公開したことで、活動内容等を周知することができた。また、学校運営協議会委員等研修会を開催することができた。	A

令和7年度決算における標準事業評価一覧表

判定の判例【成果】 A:十分な成果を得た B:まずまず成果を得た C:あまり成果を得られなかった D:成果を得られなかった

事業 番号	大 綱	基 本 施 策	施 策 の 方 向	事業名 (評価事業名)	担当部署	目的・概要	事業費 (予算額/決算額) [単位:千円]	実績・成果	成 果
19008	04	01	02	施設整備費(小学校費)	教育委員会事務局 教育総務課 総務・保健給食G	学習環境及び学校生活環境の向上を図るため、それぞれの学校状況に応じた施設整備を実施することにより、教育のための環境づくりを推進する。	20,318 / 19,611	亀山南小学校・屋生小学校の放送設備改修や亀山西小学校の防水補修など、予定していた工事を執行し、学校生活環境の向上を図った。	A
19027	04	01	02	施設整備費(中学校費)	教育委員会事務局 教育総務課 総務・保健給食G	学習環境及び学校生活環境の向上を図るため、それぞれの学校状況に応じた施設整備を実施することにより、教育のための環境づくりを推進する。	7,364 / 6,864	中部中学校の相談室設置や体育館排煙窓の改修など、予定していた工事を執行し、学校生活環境の向上を図った。	A
19273	04	01	02	地場農畜産物利用推進事業	教育委員会事務局 教育総務課 総務・保健給食G	学校給食における地産地消を推進し、学校給食の充実を図るため、市内・県内産の食材を多用した「かめやまっ子給食」の提供や、安全安心な学校給食の提供と食育推進に係る研修を実施する。	210 / 199	市内・県内産の食材を多用した「かめやまっ子給食」を22回実施した。また、給食調理員を対象とした衛生管理と調理実習の研修会を各1回実施し、各学校現場で作業工程や調理器具の点検を行うとともに、新しい献立の検討など学校給食の充実につなげることができた。	A
19015	04	01	03	体育・文化活動支援事業(小学校費)	教育委員会事務局 教育推進課 支援推進G	成長期にある子どもの豊かな創造性、情操の涵養と芸術文化活動の充実向上と、運動習慣及び体力の向上を図る。優れた音楽・芸術を鑑賞する機会を確保する。	950 / 931	亀山市文化会館と連携し、専門家を招聘し、合唱指導の機会や様々な文化公演を行った。	A
19030	04	01	03	体育・文化活動支援事業(中学校費)	教育委員会事務局 教育推進課 支援推進G	成長期にある子どもの豊かな創造性、情操の涵養と芸術文化活動の充実向上と、運動習慣及び体力の向上を図る。優れた音楽・芸術を鑑賞する機会を確保する。	400 / 259	亀山市文化会館と連携し、各校へ文化芸術活動の機会を設定することができた。専門家を招聘し、合唱指導の機会を設けることができた。	A
19033	04	01	03	中学校体験活動支援事業	教育委員会事務局 教育推進課 研究推進G	中学生期における就労体験や交流学习などの体験活動を通して、生徒の社会性などの健全育成を図る。	677 / 327	全ての中学校で就労体験を実施し、生徒の社会性等を育成することができた。	A
19105	04	01	03	幼児教育推進事業	教育委員会事務局 教育推進課 支援推進G	就学前からの一貫した教育を実現するため、保育所・幼稚園・認定こども園・小学校・中学校の教職員が連携し、きめ細やかな支援体制を整える。さらに保幼認・小間での交流活動や情報共有を行うための取り組みを推進する。	656 / 549	保幼認小間の切れ目のない教育をめざし、教職員が連携し、情報共有することで、きめ細やかな支援体制を整えることができた。各園の若年職員等の指導のための園訪問や研修会を行った。	A
19106	04	01	03	教職員研修事業	教育委員会事務局 教育推進課 研究推進G	児童生徒の基礎的な学力の向上や学ぶ意欲を高めるため、教師の指導力を向上させ、授業改善や学習規律の確立の取り組みを推進するとともに、教職員研修を充実を図る。	1,079 / 878	基本研修を6回、教育課題別研修を12回開催した。各校への外部講師や市教推各研究部の講師を計画的に派遣し、教職員の主体的な研修を支援した。	A

令和7年度決算における標準事業評価一覧表

判定の判例【成果】 A:十分な成果を得た B:まずまず成果を得た C:あまり成果を得られなかった D:成果を得られなかった

事業 番号	大 綱	基 本 施 策	施 策 の 方 向	事業名 (評価事業名)	担当部署	目的・概要	事業費 (予算額/決算額) [単位:千円]	実績・成果	成 果
19271	04	01	03	道徳・人権教育推進事業	教育委員会事務局 教育推進課 研究推進G	道徳教育や様々な体験活動を通じて、心の発達・規範意識の醸成・問題行動の未然防止に取り組む。学校における人権教育に関する指導方法の改善及び充実に資することを目的とした実践的な研究を実施し、人権教育の一層の推進を図る。	287 / 207	市主催の人権にかかわる研修会を実施するとともに、各校への助言を外部講師の招致を行い、人権教育に関する指導方法の改善及び充実を図った。児童生徒の実態に合わせた学習、フォーラム、研究授業の実施を通じて、児童生徒同士が互いの意見を尊重し、多様性を認め合う姿が見られるなど成果があった。	A
19132	04	01	04	子育て学習展開事業	教育委員会事務局 生涯学習課 社会教育・スポーツG	家庭・地域の教育力の向上を図るために、保護者に対して学びの機会を提供し、子どもの育みを地域全体で支えていく学びの仕組みづくりを進める。	800 / 605	保育園等において、保護者対象の家庭教育出前講座を行った。	A
19111	04	01	05	教育支援センター事業	教育委員会事務局 教育推進課 研究推進G	市内小中学校における不登校児童生徒の保護者に対する相談及び児童生徒の学習・生活指導等の支援を図る。	9,385 / 8,749	教育支援センターで児童生徒一人ひとりに合わせた個別学習や体験活動を行うとともに、児童生徒と保護者への相談を行った。また、教職員のスキル向上のため、研修会を開催した。子どもの居場所づくりのために「かめっ子サポート」に委託し体制強化を図った。	A
19116	04	01	05	生徒指導充実事業	教育委員会事務局 教育推進課 研究推進G	生徒指導では、問題行動が複雑化・多様化し対応・解決が一層困難な事例も出てきている。対応・解決に向けて、個々の児童生徒の実態把握やいじめその他の問題行動の予防と対策を図る。	967 / 463	いじめやその他の問題行動の未然防止のため、学校からの要請により、指導主事やスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーを学校に派遣し、指導助言を行うとともに、関係機関との連携を進めた。	A
19188	04	01	05	障がい児支援事業	子ども未来部 子ども政策課 保育サポートG	公立幼稚園に在籍する支援が必要な園児に対し、介助員等の職員を加配することで、教育・保育環境の充実を図る。	7,021 / 5,920	公立幼稚園に在籍する支援が必要な園児に対し、介助員等の職員を加配することで、教育・保育環境の充実を図ることができた。	A
19259	04	01	05	特別支援教育推進事業	教育委員会事務局 教育推進課 研究推進G	発達障がいを含む全ての障がいのある幼児児童生徒の特別支援教育を総合的に推進する。	338 / 301	亀山市教育支援委員会を年間4回開催し、特別支援学校や特別支援学級、通級指導教室など、個に応じた学びの場への就学について、就学先の決定につなげることができた。	A
19286	04	01	05	外国人児童生徒教育支援事業	教育委員会事務局 教育推進課 支援推進G	教室で学習を進める上で言語、学習内容を十分理解できず、学校生活にも困難をきたす外国人児童生徒への学習・生活支援や助言を行うとともに保護者への支援や相談体制も整える。	2,990 / 2,291	外国人児童生徒のいる学校へ外国人児童生徒支援員の配置とボランティアの派遣を行った。就学前の幼児や保護者に向けてプレスクールや中学校卒業後の進路ガイダンスを開催した。	A
19099	04	01	06	青少年健全育成費	教育委員会事務局 生涯学習課 社会教育・スポーツG	青少年の健全育成のため、家庭・学校・地域において、青少年が安全かつ心豊かに成長できる社会環境づくりを行う。	3,630 / 3,581	令和7年8月19日～21日に青少年体験活動サマーキャンプを実施したほか、各社会教育団体の事業のサポート及び補助金の交付手続きを行った。	A

令和7年度決算における標準事業評価一覧表

判定の判例【成果】 A:十分な成果を得た B:まずまず成果を得た C:あまり成果を得られなかった D:成果を得られなかった

事業 番号	大 綱	基 本 施 策	施 策 の 方 向	事業名 (評価事業名)	担当部署	目的・概要	事業費 (予算額/決算額) [単位:千円]	実績・成果	成 果
19100	04	01	06	青少年総合支援センター費	教育委員会事務局 生涯学習課 社会教育・スポーツG	日常のバトロール活動及び、関係機関との連絡調整等を行い、当市における青少年の非行防止や環境浄化活動に努める。	7,700 / 7,165	補導員により児童・生徒の登下校時等のバトロールを実施し、不審者情報等について、迅速に特別バトロール対応とした。また、各地域の非行防止部会等と合同バトロールを実施した。	A
19101	04	01	06	二十歳の集い開催費	教育委員会事務局 生涯学習課 社会教育・スポーツG	二十歳の集い開催により青少年の社会人としての自立を促す。	580 / 474	令和8年1月11日に「二十歳の集い」を開催し、青少年の社会へ踏み出す第一歩のきっかけづくりに寄与した。	A
3042	04	02	01	民間保育所補助費	子ども未来部 子ども政策課 保育サポートG	民間保育所等の運営支援のため、各種事業の補助を実施することで、民間保育所等における保育環境の向上を図る。	39,053 / 29,962	民間保育所等の運営支援のため、各種事業の補助を実施することで、民間保育所等における保育環境の向上を図ることができた。また、物価高騰の影響を受けた民間保育所等に電気料金の一部を補助するとともに、副食費を減額・免除する民間保育所等に対しその一部を補助することで保護者の負担軽減を図った。	A
3053	04	02	01	施設整備費(保育所費)	子ども未来部 子ども政策課 保育サポートG	公立保育園の施設整備を実施することで、保育環境の改善を図る。	3,246 / 3,246	みなみ保育園の駐車場整備工事を実施し、保育環境の改善を図ることができた。	A
3179	04	02	01	施設管理費(待機児童館費)	子ども未来部 子ども政策課 保育サポートG	保育所等へ入所ができない待機児童の受け皿を確保するため、待機児童館ばんびの管理運営により、就学前児童の保護者の負担軽減と児童の安全な保育環境の確保を図る。	34,192 / 33,847	保育所等へ入所ができない待機児童の受け皿の確保として、待機児童館ばんびの管理運営を行うことで、就学前児童の保護者の負担軽減と児童の安全な保育環境の確保を図ることができた。	A
3084	04	02	03	地域子育て支援センター費	子ども未来部 子ども政策課 保育サポートG	育児相談、子育て講座の開催、子育て世帯が安心して遊べる場を提供するとともに「かめやま子育てLINE」によるタイムリーな情報発信により子育て世帯への支援を実施する。	37,877 / 37,810	子育てに関する情報を「亀山市公式LINE」を活用し、定期的に発信した。子育て支援センターの催しを昨年度より拡充して行うとともに、図書館でのサテライト等における子育て相談体制の周知を行い、安心して子育てができる環境づくりにつなげた。 【時間等拡充講座】 ボランティアによるよみかせ、パパといっしょ	A
3115	04	02	03	児童短期入所生活援助事業	子ども未来部 子ども総合支援課 子ども支援G	保護者が疾病、出産など、家庭での養育が困難となった場合やレスパイトのために、市が委託契約した児童養護施設、乳児院等の施設で、一時的に養育等を行う。	179 / 88	入所希望者に対し、情報提供と面談等を行い、利用が必要な保護者の児童等について、施設と協議のうえ、施設への受け入れを行った。	A
3132	04	02	03	要保護児童対策事業	子ども未来部 子ども総合支援課 子ども支援G	亀山市要保護児童等・DV対策地域協議会での代表者会議や実務者会議等での協議、調整等により、各関係機関等の連携の強化を図る。	87 / 71	亀山市要保護児童等・DV対策地域協議会において、年1回の代表者会議及び年6回の実務者会議等を開催し、各関係機関等との連携強化を図った。	A

令和7年度決算における標準事業評価一覧表

判定の判例【成果】 A:十分な成果を得た B:まずまず成果を得た C:あまり成果を得られなかった D:成果を得られなかった

事業 番号	大 綱	基 本 施 策	施 策 の 方 向	事業名 (評価事業名)	担当部署	目的・概要	事業費 (予算額/決算額) [単位:千円]	実績・成果	成 果
3176	04	02	03	児童家庭支援事業	子ども未来部 子ども総合支援課 子ども支援G	全ての子どもとその家庭及び妊産婦等を対象に 個々の発達や子育てに関する悩みなどに対し、心 理・教育・保育等の専門スタッフが相談を受け、保 健・福祉・医療及び教育等の関係機関と連携し必 要な支援を行う。また、関係機関と連携し、要保護 児童や児童虐待への対応を行う。	16,820 / 16,432	個々の発達や子育てに関する悩みなどに対し、心理・教育・保育 等の専門のスタッフが相談を受け、必要に応じ発達検査を行うと ともに、園・学校や医療機関等の連携により必要な支援を行った。ま た、養育相談のほか、児童虐待、ヤングケアラー等の問題を抱え た子どもに関する相談や情報を受け、関係機関と連携し、必要な 支援を行った。	A
3180	04	02	03	療育相談事業	子ども未来部 子ども総合支援課 子ども支援G	発達等に配慮が必要な児童や家庭を対象に、集 団での適応や個別のニーズに対応できるよう相談 事業を行い、児童の集団生活での困り感の軽減や 自信につながる支援を行う。	4,697 / 4,387	発達等に配慮が必要な児童や家庭に対し、専門機関等と連携し、 一人ひとりの特性や発達段階に合わせた支援を行った。(集団療 育相談6回、保護者対象のプログラム9回)	A
3037	04	02	05	一般事業(児童福祉一般事業)	子ども未来部 子ども政策課 子ども総務G	子育て支援員等研修業務委託及び母子家庭等 対策総合支援事業費補助金、高等学校等通学 費援護金の支給など児童福祉の増進のための各 種事業を実施する。	33,248 / 32,303	子育て支援員研修を実施し、子育て支援の担い手となる人材を養 成した。また、母子家庭等高等職業訓練給付金等の支給により、 ひとり親世帯の自立支援を行った。ひとり親家庭等日常生活支援 事業において、対象範囲を拡大しひとり親家庭等の生活の安定を 図った。	A
3049	04	02	05	児童手当給付事業	市民文化部 市民課 医療年金G	次世代を担う子どもの出生を祝うとともに、その健 やかな成長を願い、子ども(第3子以降)の出生の 際に、市長のメッセージを添えて3万円の祝金を贈 る。(令和7年4月2日廃止)	300 / 180	国において、こども・子育て施策の強化及び若い世代の所得向上 に向けた取り組みが進められていることから、令和7年4月2日 をもって亀山市子どもの出生祝金を廃止し、4月までに出生した祝金 の対象となる方6名へ第3子以降の出生祝金を支給し、子育て環 境の充実を図った。	A
3129	04	02	06	障がい児支援事業	子ども未来部 子ども政策課 保育サポートG	公立保育園に在籍する支援が必要な園児に対 し、介助員等の職員を加配することで、教育・保育 環境の充実を図る。	75,756 / 72,278	公立保育園等に在籍する支援が必要な園児に対し、介助員等の 職員を加配することで、教育・保育環境の充実を図ることができ た。	A
3159	04	02	06	ファミリーサポートセンター事業	子ども未来部 子ども政策課 子ども総務G	子育ての援助を受けたい人で行いたい人が会員と なり、地域の中で助け合いながら安心して子育てが できる環境を整備する事業を子育て支援「かめの こ」へ委託し、実施する。	8,305 / 8,198	会員間のコーディネートアドバイザーが行い、子育て支援を実施 した。また、子育て支援員研修の案内を図書館等に配置するととも に亀山市公式LINE及びつながる連絡システムによる周知を行い、 援助会員の増員に努めることにより事業の充実を図った。物品等 の購入に係る経費を増額し、安定的な事業運営を継続して提供し た。	A
2044	05	01	01	自治会支援事業	市民文化部 まちづくり協働課 地域まちづくりG	住民自治活動を振興し、地域活動を促進するた め、自治会連合会に補助金を交付するほか、各自 治会に対し自治会集会施設の改修等に係る助成 金を交付するなどの支援を行う。	6,534 / 6,106	自治会連合会が行う事業に対し補助金を交付したほか、5自治会 の集会施設の修繕に対し総額2,344千円を助成するなど、住民自 治活動の振興、地域活動の促進に寄与することができた。	A
2045	05	01	02	地区コミュニティセンター等管理 運営費	市民文化部 まちづくり協働課 地域まちづくりG	活発な地域まちづくり活動を展開していくため、拠 点となる施設の管理運営を地域まちづくり協議会 が行う。また、建物の修繕等や備品購入を計画的 に行い、拠点施設の安全性や利便性を高める。	92,414 / 88,643	指定管理者として地域まちづくり協議会が施設の管理運営を適切 に行った。また、屋根及び外装塗装改修工事や公共下水道接続 工事などの環境整備を行い、地域の活動拠点施設の安全性や利 便性の向上を図ることができた。	A

令和7年度決算における標準事業評価一覧表

判定の判例【成果】 A:十分な成果を得た B:まずまず成果を得た C:あまり成果を得られなかった D:成果を得られなかった

事業 番号	大 綱	基 本 施 策	施 策 の 方 向	事業名 (評価事業名)	担当部署	目的・概要	事業費 (予算額/決算額) [単位:千円]	実績・成果	成 果
2315	05	02	01	市民活動支援事業	市民文化部 まちづくり協働課 市民協働G	市民活動団体の活性化のため、市民活動への支援を行う。また、多様な主体が、協働によるまちづくりに取り組める機会の提供をすることで、協働のまちづくりを推進する。	551 / 484	協働事業推進補助金を3団体に対し、総額304千円交付するなど、制度を活用しながら、協働の推進を図った。また、市民活動・ボランティアセンター「ぶらっと」の開設による中間支援の強化により、年間227件の相談支援と83件の団体同士のマッチングを図り、市民活動の活性化につなげた。	A
2019	05	02	03	広報紙発行費	政策部 広報秘書課 広報G	市民のまちづくりへの参加促進に向けて、市の施策や事業、お知らせなど、市民に必要な情報を分かりやすく提供する「広報亀山」について、内容の充実を図るとともに、発行回数を見直し、計画的に発行する。	9,978 / 9,962	市民が必要な情報を取得し、親しみを持って読んでいただけるよう、特集記事の充実や様々な分野で活躍する市民等の紹介を行った。また、「広報亀山」については、発行回数を見直した上で、計画どおり発行した。	A
2020	05	02	03	ホームページ情報発信事業	政策部 広報秘書課 広報G	多様な主体のまちづくりへの参加促進に向け、市内外の人々が市の施策や事業、お知らせ等を必要な時にどこでも取得できるよう、ホームページにより情報を発信する。	3,323 / 3,126	年間を通じてホームページの作成や更新等について、適時的確に情報を発信し、年間2,186,812件(前年比+26,890件)のページビュー数(閲覧数)を得ることができた。	A
2317	05	02	03	インターネット利活用事業	政策部 DX戦略室	安全で安心なまちづくりに向け、防災、防犯、災害、イベント等のメール配信を行うほか、職員の非常参集メールや小中学校などにおけるメール配信を行う。	1,782 / 1,782	令和7年度は、「緊急情報、防犯情報、イベント情報、お知らせ、気象警報」など、177件の「かめやま・安心めーる」を配信し、安全で安心なまちづくりに寄与することができた。	B
19254	05	04	01	一般事業(共生社会推進事業)	市民文化部 文化課 文化・人権G	一人ひとりが互いに個性や多様性を認め合い、人権が尊重される亀山市をつくることを目的とし、人権尊重に関する教育及び啓発活動、相談業務の充実に努める。	2,277 / 2,096	行政出前講座を年間9回開催し438人が参加したほか、ヒューマンフェスタ in 亀山には283人が参加した。啓発チラシや広報誌での情報発信を継続し、市民への周知を図った。また、人権相談は毎月3回実施し、広報紙や全戸配布の啓発チラシで相談窓口を知らせることで、相談しやすい環境づくりに努めた。	A
3134	05	04	02	女性相談事業	子ども未来部 子ども総合支援課 子ども支援G	困難な問題を抱える女性からの様々な相談を受け、必要に応じて緊急一時保護や女性自立支援施設への入所など、自立に向けた支援を警察等の関係機関と連携しながら行う。	2,950 / 2,818	専任の相談員を配置し、被害者等からの相談や関係機関との連携により支援を行った。また、市内医療機関にDVカードの設置等を通じて、市民への啓発を図った。(延相談件数682件)	A
19251	05	04	02	男女共同参画事業	市民文化部 文化課 文化・人権G	男女共同参画社会の実現に向け、各種啓発活動や情報提供を行うとともに、学習機会等の充実に努める。	2,049 / 1,971	男女共同参画市民育成講座や県内男女共同参画連携映画祭、ヒューマンフェスタin亀山等で啓発活動や情報提供を行ったことで、市民の男女共同参画への理解を深めた。また、講座や映画上映会でのプレートなど多様な学びの場を設けたことで、子どもから高齢者まで幅広い市民の参加が得られた。	A
19290	05	04	03	国際化推進事業	市民文化部 文化課 文化・人権G	やさしい日本語の普及や多言語化による相談体制の充実を図り、外国人の暮らしの不安解消に努めるとともに、多文化共生に向けた相互理解を深める。	5,685 / 5,172	タブレット端末や12言語対応の電話・映像通訳を活用した多言語相談体制の充実に加え、市民活動団体と協働した日本語教室の実施により、外国人住民が日本語能力を向上させる機会と日本文化に触れる機会を確保したことで、生活情報の理解が促進され、日常生活における不安の軽減が図られた。	A

令和7年度決算における標準事業評価一覧表

判定の判例【成果】 A:十分な成果を得た B:まずまず成果を得た C:あまり成果を得られなかった D:成果を得られなかった

事業 番号	大 綱	基 本 施 策	施 策 の 方 向	事業名 (評価事業名)	担当部署	目的・概要	事業費 (予算額/決算額) [単位:千円]	実績・成果	成 果
2038	06	01	01	一般管理費(研修費)	総務財政部 総務課 人事給与G	亀山市人材育成基本方針に掲げる求められる職員像の実現のため、市独自の職員研修の開催及び自主的な研究並びに資格取得に対する助成事業を実施する。	726 / 609	課長級職員を対象に判断力・決断力向上研修、主幹級職員を対象に議会答弁書作成研修を実施するなど、階級に応じて必要とされる知識や能力の習得に努めた。また、3件の資格取得の助成を行い、職員の自己研鑽につなげた。	B
2040	06	01	01	研修派遣費	総務財政部 総務課 人事給与G	職員のスキルアップを図るため、自治大学校等の外部研修へ職員派遣を行い、人材育成を図る。	1,124 / 729	自治大学校への職員派遣や市町村職員アカデミーへの職員派遣を行い、人材育成を図った。	B
2128	06	01	01	行政情報化推進研修事業	政策部 DX戦略室	職員のデジタルリテラシーの向上を図るため、情報システムの管理、運用に係る専門研修及びアプリケーション研修等を実施する。	2,466 / 2,464	情報インストラクターによる情報セキュリティ及びDX人材育成研修のほか、eラーニングによる研修等を実施し、職員のデジタルリテラシー向上を図った。(令和7年度延べ受講者数339人)	B
2325	06	01	01	総合計画策定事業	政策部 政策推進課 政策調整G	令和8年度を始期とする第3次総合計画の策定に向けた総合計画審議会での諮問や調査・検討を行う。	8,936 / 7,877	より多くの市民意向を把握するため、市民アンケート調査や関係団体へのヒアリングのほか、若者を対象としたワークショップや子育て世帯へのアンケート等を実施した。これらの結果と第2次総合計画の検証等を踏まえて総合計画(案)を作成し、総合計画審議会への諮問及び市議会の議決を経て、第3次総合計画を策定した。	B
2012	06	01	03	福利厚生費	総務財政部 総務課 人事給与G	職員の心身の健康維持を図るため、健康診断、各種検診等の実施、人間ドック助成、職員互助会への補助金の交付を行う。	9,494 / 6,800	各種検診及びストレスチェック等を実施し、職員の心身の健康維持に努めた。また、職員互助会への補助により、職員の福利厚生の実施を図った。	A
2010	06	04	03	地域社会振興会運営事業	市民文化部 文化課 文化・人権G	(公財)亀山市地域社会振興会が公益的事業を安定して実施し、市民へのサービス向上と福祉の増進に寄与するため、振興会へ補助金を交付する。	34,277 / 34,221	亀山市地域社会振興会の事務局費、青少年研修センター運営費、スポーツ研修センター運営費を補助することで、公益的事業の安定した実施、市民サービス向上及び福祉の増進に寄与できた。	A